

## 新型インフルエンザで 全学休校 (5/18~5/24)



山本国際交流部長から証書を授与される修了生 (国際交流セミナーハウス)

### 別科修了式は中止

新型インフルエンザの感染者が兵庫県や大阪府に拡大したのを受け、本学は5月18日(月)3限から5月24日(日)までを全学臨時休校とし、この期間のクラブ活動などの課外活動や学校行事を中止した。このため、5月20日に中宮キャンパスで開催を予定していた公開講座「劇団クセックACT大阪公演」も急きょ中止となった。劇団へ申し入れるとともに、観劇を予約していた市民には電話でお断りの連絡をした。休校の影響で、春学期の期末試験が

実施できなくなった留学生別科では、これまでの授業成績で試験に替えたり、メールで課題を与えてペーパーの提出を求めたりして成績を判定した。5月23日に予定していた修了式も取りやめた。春学期の別科修了生は39か国の429人で、式に備え晴れ着を用意していた別科生たちは残念そう。22日に山本甫国際交流部長や交流部員が宿舎の国際交流セミナーハウスに向き、修了証書を手渡した。ホームステイの約150人には25日以降に交流部で授与、すでに帰国した学生には郵送した。(7面に関連記事)

### 英語劇「ロミオとジュリエット」も中止

1週間ぶりに休校が明けた25日は、学生が登校し、平常の授業が行われるなどキャンパスに活気が戻った。しかし、感染が依然として下火にならないことから同日夕に予定していた公開講座「英語劇「ロミオとジュリエット」(英国・インターナショナル・シアターカンパニー・ロンドン第32回日本公演)」も中止した。休校によって行われなかった授業は、授業の期間を1週間延長し、8月1日(土)午後と同2日(日)にも学期末試験を実施するなどの措置で対応することにした。

### 外大通信(HP上)をデジタルブック化

本学ホームページに掲載している「THE GAIDAI(外大通信)」が、今号(242号)からデジタルブック化し、本や新聞と同じようにページをめくることができるようになりました。これに伴い、紙面の拡大や、大切な箇所を丸で囲むなどの機能も付け加えられました。今後も印刷物と同様、ホームページ上の外大通信を活用してください。



### 第1回 オープンキャンパス 高校生ら800人

2009年度の第1回オープンキャンパスが大型連休中の5月3日、中宮キャンパスをメイン会場に行われ、本学への進学を希望する高校生や保護者ら約800人でにぎわった。

### 万代池

「幼稚園児にも分かるように解説してくれませんか」。ある大学の経営学研究科で社会人の大学院生に、そうリクエストされたことがある。社会科学の尖がったテーマを扱う研究報告は、ビジネスの現場にいる人が楽に聴ける議論ではない。それは私もよく承知している。分かっているなら、平易に論じればよいではないか。▲そうだろうか。私の返事はこうだ。「幼稚園児は、こんなことを知らなくても、ちゃんと生きていきます。これは真面目な応答である。社会の複雑さに切り込む抽象度の高い議論は、その複雑さを正面から引き受けようとする人のための議論である。そうした複雑さと向き合う試練も

### 外国語学部准教授 村下 訓

なければ、切実さもない人には、そもそも無縁な議論なのだ。▲小説家は、小説を書きたいから書くのではなく、書かざらぬと書かれないから書くのだ。そう言った人がいる。作家が身を削るようになって紡ぎ出した小説には、一筋縄では行かない問題をわが身に引き受けた人だけがもつ、切実さと気迫がこもっている。▲そうした作品の趣を心底、味わうことができるのは、面倒な問題を同じように引き受けることができる人だけである。「ウザイ」と捨て台詞を吐いて、面倒なことからずっと逃げ続けるのもよい。複雑さを生きる者は、そんな人に語る言葉など持たないし、持つ用意もない。

Campus Calendar  
キャンパスカレンダー

June	6月 7日(日)	オープンキャンパス
	6月 7日(日)	文化博覧会(中宮)
	6月13日(土)	秋派遣留学生合格証書授与式
	6月21日(日)	オープンキャンパス(穂谷)
July	6月26日(金)・27日(土)	大学院(6月選考)入試
	7月10日(金)	高校教員対象入試説明会
	7月11日(土)	文化祭(穂谷)
	7月25日(土)	オープンキャンパス
	7月26日(日)	オープンキャンパス
	7月29日(水)	春学期授業終了
August	7月30日(木)~8月5日(水)	春学期末試験(中宮)
	8月 1日(土)~8月5日(水)	春学期末試験(穂谷)
	8月29日(土)	オープンキャンパス(穂谷)

※日程変更の可能性あります

中宮キャンパス(大学院・大学・短期大学部)  
〒573-1001 大阪府枚方市中宮東之町16-1  
TEL. 072(805)2801

穂谷キャンパス(大学)  
〒573-0195 大阪府枚方市穂谷1丁目10-1  
TEL. 072(858)0021

関西外国語大学

- 大学院
  - 外国語学専攻博士課程前・後期
  - 言語文化専攻博士課程前・後期
- 外国語学部
  - 英米語学科
  - スペイン語学科
- 留学生別科
- 国際言語学部
  - 国際言語コミュニケーション学科
- 中国交流センター

関西外国語大学短期大学部 英米語学科

関西外大の最新ニュースはホームページにも掲載しています  
<http://www.kansai.ac.jp/>



# 「新聞記者の仕事」とは

## 第5回キャリア講座

# 毎日・読売から講師招き

## 若手記者の日常生活や取材体験を紹介

就職活動支援の一環として、社会の最前線で活躍する人々を講師に招く「キャリア講座」は第5回の5月14日、全国紙の記者2人が講演した。中宮学舎マルチメディアホールで開かれ、マスクミを志望する約100人の学生が参加。「新聞記者の仕事」がテーマの話に耳を傾けた。

講師は、毎日新聞大阪本社編集委員の三角真理さんと読売新聞大阪本社科学部記者の萩原隆史さん。

就職活動支援の一環として、社会の最前線で活躍する人々を講師に招く「キャリア講座」は第5回の5月14日、全国紙の記者2人が講演した。中宮学舎マルチメディアホールで開かれ、マスクミを志望する約100人の学生が参加。「新聞記者の仕事」がテーマの話に耳を傾けた。



三角 真理さん

萩原 隆史さん

1する記者約10人の記事や写真などをチェックして、紙面をまとめるデスクを2年間務めた。講演では取材の粘りや取材先との人間関係をつくることの大切さを強調。若手記者の仕事や日常生活も詳しく説明した。

記者に見習い期間はなく、三角さんは「新人でも1日目から、取材先に一人前の記者として扱われる。厳しいが、やりがいのある仕事」などと話した。

工学部出身の萩原さんは兵庫県内の支局を経て、大阪社会部で大阪地検や裁判所を取材する司法を担当。2007年から科学部で環境問題や物理・化学などの分野を任されている。

印象に残った取材として、和歌山の毒カレー事件(1998年)や尼崎のJR脱線事故(2005年)を挙げた。また、日本人4人が物理学賞、化学賞を受賞した昨年のノーベル賞取材で、科学担当記

音やイントネーションなどを文法と結びつけて説いた。

# 来たれ学部生!!

## 大学院教員リレー講義

7月14日までの12回シリーズで、大学院での学問分野などを担当教員が解

で開講。日程や担当教員は本学ホームページに掲載している。

# メキシコ留学中の7人帰国

## 学内掲示とHPで情報提供——新型インフルエンザ

メキシコで発生した新型インフルエンザについて世界保健機関(WHO)が4月27日、警戒水準を「フェーズ4」に、同29日に「フェーズ5」に引き上げたことを受け、本学では、メキシコに留学中の学生7

人に帰国を指示、全員5月3日までに帰国した。また、メキシコへの渡航禁止とグループデンウィーク中の感染国への旅行自粛を学内掲示板や本学ホームページで通知した。



者が知恵を出し合って工夫したことなどを紹介。「今年大型連休も新型インフルエンザの取材でつづれ、予約していた1泊旅行をキャンセルした」と現在進行形の社会情勢にもふれた。

受講者が「いろいろなテーマを取材するのですが、その分野の知識をどうやって仕入れるのですか」と質問。三角さんは「専門家に話を聞いて一つ一つの事象を理解する努力をすることが重要。最近ではインターネットで手早く調べられることもできるが、ポイントは『聞くこと』です」と答えた。

(10面に「キャリア講座」特集)

# 2010年度 大学・大学院案内発刊

## 学部学科の特徴一目で



第1回オープンキャンパス(5月3日)、大学院入試説明会(4月15日)を前に、「大学院案内2010」「大学院案内2010」が刊行された。

大学案内Ⅱ写真右はA4判148ページ。前年版からの大きな変更点は、冒頭の見開きページに「すぐわかる関西外大のすべて」のタイトルで、学部・学科の特徴を表にして示したこと。グーリアページも一新し、各学科の学生が「学びのダイジェスト」を語っている。学科の紹介ページでは、就職内定者が登場、就活とどう取り組んだかをまと

# 大学院オリエンテーション

## テーマを決めて取り組もう!

### 田尻研究科長が激励

大学院の新生、在学生に2009年度の指導方針などを説明するオリエンテーションが4月6日、中宮学舎で開かれた。写真、新生を含め前期・後期の在籍者計52人のうち、42人が出席。田尻陽一・外国語学研究科長(外国語学部教授)があいさつし、教務部がカリキュラムなどを説明。この後、後期と前期のコースごとに、教室や研究室などで指導教員からガイダンスを受けた。

田尻教授は「大学院はやりたいことができる面白いところだが、自分でテーマを決めてやらなければ誰も教えてくれない。自覚して取り組んでほしい」と激励。特定履修コースのコーディネーター4教授を紹介した。

今年度は、博士課程前期・英語学専攻に8人、言語文化専攻に11人が入学。9月入学者2人(両専攻各1人)と合わせ、1年生は計21人。後期は言語文化専攻に1人が入学した。9月入学者も1人(言語文化専攻)。



めるなど学科ごとの就職の特色を掲載した。また、15人の教員が自分の授業の特徴をPRし、関西外大をめざす人たちへメッセージを送っている。

大学院案内Ⅱ写真左はA4判45ページ。進学を希望する学生らに本学大学院の魅力アピールするため、随所に特色ある授業などのコラムを配置している。また、博士課程前期の特定履修コースではコーディネーターが内容を紹介。座談会や院生の寄稿もふんだんに掲載し、学部生に理解しやすいように工夫されている。

# PICK UP!!

## ■大学院入試説明会

2010年度の大学院入試説明会が4月15日、中宮学舎で開かれた。穂谷学舎と遠隔講義システムで結ばれ、進学を希望する本学の4年生計約30人が参加した。

田尻陽一・外国語学研究科長は「学部での学びに欲求不満の人も多い。それを満足させるのが大学院。自分のテーマを追究でき、同じ目的を持った人々からの刺激もある」と魅力を紹介。「専攻やコースの複雑な構造をすっきりさせ、整合性のある教育・研究機関にしたい」とも述べた。また、大学院の学問レベルを理解する方策として、大学院担当教員リレー講義(火曜日に開講)の受講を勧めた。

続いて、教務部の重原涼子主任が、2010年版大学院案内などをもとにカリキュラムや授業の特色などを紹介。入試部の稲増哲課長は、6月選考の学内推薦入試の受験資格など、入試の注意事項を説明した。

## ■「業界英語研究」リレー講義

2009年度の大学院・英語学特別研究「業界英語研究」リレー講義が、7月22日まで、水曜日と土曜日に中宮学舎本館5階504教室で開講されている。学部生も受けたリレー講義の前日午後5時までに教務部カウンターで申し込みは受講できる。水曜日は午後6時20分～7時50分、土曜日は午後1時半～3時。

## ■第9回院生セミナー開く

本学大学院の院生研究会は4月30日、中宮学舎で第9回院生セミナーを開いた。院生や教員ら約30人が参加。博士課程前期英語学専攻「英語教育学コース」2年・山崎昌平さんが「Action research on instruction of reading aloud for beginning students」▽後期言語文化専攻3年・籠谷香里さんが「老舎作品『駱駝祥子』における祥子と二人の女性——をテーマに発表。研究科長の田尻陽一教授は「実学コースの山崎さんが発表したことを評価したい。ビジネスコースの院生も積極的に参加してほしい」と講評した。



# 海外の提携大学は324校に

## 大連外国語学院と協定 中国で16番目の単位互換校

中国・大連外国語学院との提携の話し合いが合意に達し、谷本義高大学学長が、3月16日、同学院を訪問して孫玉華学長との間で「包括連携協力」学生交流プログラム「語学留学+企業インターンシップ」の3協定書を取り交わした。同学院は中国で16番目の単位互換提携校。同学院

とは本学では初の4か月の語学留学(中国語・中国文化の特別集中講座)に現地日系企業での1か月のインターンシップを組み込んだ「中国語学留学+企業インターンシップ」プログラムの協定が結ばれ、教授会で承認された。実施期間は2009年9月〜2010年1月。国際言語学部中国語コミュニケーションセンター履修の2〜4年生が対象。

### 米とフィンランドの2大学とも結ぶ

一方、米フロリダ・アトランティック大学、フィンランドのカヤニニ応用科学大学との単位互換交換校の協定を結び、米アリゾナ州立大学との協定を解除した。これによって、本学の交換・提携校は324大学となった。



大連外国語学院

1964年設立の、中国東北方唯一の外国語大学。日本語学院、英語学院、漢学院、国際旅行・ホテル管理學院、ロシア語学部、ドイツ語学部、フランス語学部、韓国語学部、社会学部などを擁している。年間2000人の長・短期留学生を受け入れている。日本語学院は中国最大の日本語教育機関。ロシア語学部もここ数年、着実に発展している。

フロリダ・アトランティック大学 フロリダ州のマイアミから車で半時間のボカトンという町にある。1964年創立の州立大学。現在7キャンパスに2



2000人、うち留学生は60人。ビジネス、観光学の授業は英語で開講されている(09年からは健康/スポーツも)。国際交流に力を入れる50か国を超える国に提携校を持っている。



万7000人の学生が在籍、170以上の学位プログラムを開講している。本学とは1995年に協定を結び、04年に解除したが、先方の要望で再開した。

カヤニニ応用科学大学 首都ヘルシンキの北600キロのカヤニニ市にある1992年創立の公立総合大学。ビジネス、観光学、技術工学、健康/スポーツの4学部9学科があり、学生数約2000人、うち留学生は60人。ビジネス、観光学の授業は英語で開講されている(09年からは健康/スポーツも)。国際交流に力を入れる50か国を超える国に提携校を持っている。

### 宮 新任教員対象に FD研修会開催

本年度と昨年度の新任教員を対象とした「FD研修会」が5月9日、中宮キャンパスの多目的ルームであり、約50人が参加、谷本義高大学学長を交え、「魅力ある授業」をするためのスキルを中心に講演と懇談が行われた。写真。

第1部では、松宮新吾外国語学部教授と中嶋洋一国際言語学部教授が自ら実践に基づいて講演した。松宮教授は、教師が学生に指示する言葉を豊富にすることが重要であると指摘、「教師の説明を聞いただけでは、教室を出たとたん忘れてしまうが、自分で考え、発見したことは忘れない。分析しよう、比較しようなど発見を促す言葉を授業に折り込むべきだ」と述べた。中嶋教授は授業には規律がなければならないとした上で、「授業の到達目標をはっきりさせ、グループ学習を採り入れて、まとめたいことを発表させるなどによって参画型の授業に転換したい」と強調した。

### 本学の学生対象に 「韓国文化理解講座」 嶺南大学が開講

嶺南大学が開講

本学の提携校、韓国・嶺南大学(大邱広域市)は、本学学生を対象に「韓国文化理解講座」を開講してくれることになった。内容は韓国語・韓国文化の講義、体験授業、文化遺産見学で、ホームステイが組み込まれている。本年9月10日〜9月19日の10日間。対象は学部生・短期大学部生計10人〜13人。韓国語の履修者が望ましいが、絶対条件ではない。往復の渡航費(約4万円)以外に嶺南大学が負担する。申込期間6月8日〜11日。

### 母音の長短に重点置く 中宮で英語音声学 ワークショップ開く

国際文化研究所(IRI)主催の英語音声学ワークショップが4月25日、中宮学舎でロンドン大学音声学部のマイケル・アシユビイ主任を招いて行われた。教員や学生約70人が参加し、音声学の基礎知識について講義を受けた後、発音とイントネーションの練習をした。本学での指導は4回目。アシユビイ主任は、特に母音の長短や音声の違いに指導の重点を置いていた。



第2部では講演に対する質疑と懇談が行われ、「魅力ある教師とは」「100人を超えるクラスでやるグループ学習はどうするか」などをめぐり活発な意見が交わされた。

**新任教員**  
(4月1日付)  
短大 非常勤講師  
ジョヨン 妹伶  
キム 金  
ハングル

## 中国から続々と学長ら来学

### 谷本学長「アジアとの交流活発に」

4月、5月に中国から本学への訪問者が相次いだ。4月6日には、今年、本学と新たに単位互換の協定を結んだ大連外国語学院の孫玉華学長が、同学院日本語学院院长の劉利國教授らを伴って本学へ。13日に中国社会科学院研究生院の黄曉勇理事長ら、14日に上海外国語大学の徐宝妹・国際文化交流学院院长ら、24日には西安外国語大学の戸思社学長らが来学した。5月に入っても、12日に、昨年本学と提携協定を結んだ蘇州科技学院の黄勇・副学長、吳惠芳・国際交流部長ら、22日に北京語言大学の趙曼・副理事長らが本学

を訪れた。各大学の学長らは、谷本榮子理事長、谷本義高大学学長らと懇談、留学生や大学院生の相互交換などで話し合いがもたれ、谷本学長は「本学の教育GP『ASEAN+3大学コンソーシアム』を発展させ、中国をはじめアジアの大学と交流を活発にしたい」と本学の方針を説明した。また、中国国務院のシンクタンクである社会科学研究院の要員育成機関の研究生院からは本学教員が書く中国語の論文を同研究生院の研究機関誌に掲載する、教員の相互交流を図るなどの協力要請があった。

本学は2010年度の3年次編入学試験から外国語学部と国際言語学部の間で第二志望制度を導入することを決めた。外国語学部英米語学科の受験者が国際言語学部を、国際言語学部受験者のうち英語での受験者が英米語学科を第二志望とすること

### 編入 入学試験 第2志望制度を導入 英米語学科と国際言語学部で

一般、2月(同)のすべての選考で実施される。本学の短大部では3年次編入学の希望者を対象に「アカデミック・プレップコース」を設けるなどセカンドステータジにつながる編入学に力を入れている。また、11月、2月選考では学外からの志願者にも門戸を開いてきた。そうした

学内外の志望者のニーズに定めるのが第二志望制度導入の狙いだ。一般入試の受験希望者を対象にした説明会を、7月18日(土)午後、中宮キャンパスのマルチメディアホールで開くほか、過去の問題を中心にした「編入学対策講習会」を夏休み中に開催する。



学生交流について谷本理事長らと懇談する大連外国語学院の孫玉華学長(正面左側)



# 携帯電話で英語学習

## 自学自習システム運用開始 短大部

短期大学の学生を対象にした英語自学自習システムとして開発された「TOEICモバイル」の運用が始まった。文部科学省の「質の高い大学教育推進プログラム(教育GE)」に選定された短大部の「ファーストステージ」の進化をカタチにした一環で、テストに参加する「eラーニング・メンバー」の携帯電話にTOEIC学習用の文法と語彙の問題が毎日3題、メール送信される。自宅に限らず通学中の電車の中でも取り組めるのが特徴で、実力の

向上が確かめられれば、規模を拡大することにしている。

eラーニング・メンバーは特定のクラスで募った希望者で、卒業まで投げ出さずに続けることが条件。5月2日、メンバーに対する説明会があり、約120人が集まったが、最終的には200人近くになる予定だ。廣本和司教授の概要説明のあと、開発を担当したアルク教育社のスタッフが、TOEICのスコアアップのための全体システムと年間スケジュールを解説した。

それによると、まずアルクのプロの学習アドバイザーがメンバーの個別相談を行い、各自の学習のレベルや方向を決める。その後も、アドバイザーは定期的に学内で個別相談を受けることになっている。メンバーは、運用前の実力を調べるため5月中旬にTOEICを受験、TOEICモバイルに取り組みと共に、同社が夏休み中に行うレベル別集中講座を受講する。9月からはインターネット利用の「リスニング&リーディング」のトレーニングが行えるようになる。今年12月にTOEICをもう一度受験し、自学自習の成果を確かめる。

参加者は、説明会の最後に、メールを受信するための携帯電話の設定を行い、問題の受信を確認していた。

# 来春から200人減 短大部の定員900人に

定員削減の理由は定数の確保と学力水準の維持。少子化のありなど、短大の受験生は全国的に減少傾向にあり、本学短大部の志願者数も2009年度入試で第2志望も含めて約3000人と、前年度比で600人弱(16.5%)減少した。

今回の定員削減でも、本学短大部が全国最大規模であることは変わらない。入試部は「受験生の短大離れは今後も加速する懸念が大きい。定員を見直すことで、学生の質の維持も期待できる」と話している。



本学と単位互換提携している豪州・サザンクロス大学のアカペラメンバー「イザベラ・アカペラ」写真IIによる無料コンサートが4月20日午後零時15分から45分間、中宮キャンパスの円形ステージで行われ、さわやかなハーモニーが昼食時の学生を楽しませた。

日本と親善を図るため4月10日に来日。豪州・パロナ市と交流を深めている大阪府交野市や福岡、奈良、京都の施設などを訪れ、コンサートを開催。本学にも立ち寄り、25日に帰国した。

メンバーは、同大音楽部の学生と卒業生らで、ソプラノ、バス、アルト、テノール各2人と指揮者、独唱のソプラノ歌手の計10人。「さくらさくら」や「ピリブ」の「天空の城ラピュタ」の主題歌など12曲を披露。ハートフルな歌声がキャンパスに響き渡った。

## 5項目でトップ 2010年度版大学ランキング

本学は海外留学生派遣数、国際ボランティア参加数、エコボランティア参加数、キャンピングアテンダント採用数、編入学者数の5項目で1位。このほど発売された『2010年版大学ランキング』(朝日新聞出版)で、本学は幅広い分野でランキング入りし、評価が高まっている。ランキングは、さまざまな調査結果

を集計、国内の745大学について、総合、教育、就職、研究、財政、社会、入試の分野別に掲載している。

海外留学生派遣数(2007年度)は16単位以上の取得者が対象で、本学は881人。2位の早稲田大学の710人を引き離れた。国際ボランティア参加数70人、エコボランティア参加数11人は、ともに2位を1人上回った。キャンピングアテンダント採用数は34人で、2

位の名古屋外国語大学、3位の青山学院を抑えた。編入学生の491人も2位を100人以上引き離れた。

惜しくも2位になったのが、常勤外国人教員数。1位立命館大学109人に次ぐ99人だった。このほか、学生の満足度(2007年)7位、中学校教員採用数10位、女子学生数17位、大学図書館の学生への貸出冊数32位、オープンキャンパス参加数54位などとなっている。

### スポーツの記録

#### ソフトテニス部

■第54回全日本女子選抜大会 (4月4、5日、東京体育館)

【ダブルス】

▽1回戦  
○岩本・伊山 4-1 北海道尚志高

▽2回戦  
●岩本・伊山 0-4 ナガセケンコー

■関西学生選手権大会 (4月18、19日、関西大他)

【女子ダブルス】

▽2回戦  
○岡田・伊山 5-1 京都大  
●奥西・居原田 3-5 同志社女子大  
●原田・鈴木 0-5 神戸大  
●山本・緒方 3-5 大阪樟蔭大  
○杉岡・松尾 5-3 神戸松蔭女子大  
●三木・小原 4-5 関西大  
○岩本・佐東 5-1 神戸大  
○船越・谷本 5-1 大阪芸大

▽3回戦  
●岡田・伊山 3-5 桃山学院大  
●杉岡・松尾 2-5 神戸松蔭女子大  
●岩本・佐東 4-5 滋賀女子短大  
●船越・谷本 0-5 神戸松蔭女子大 (本学はベスト64)

■関西学生春季リーグ戦 (4月25、26日、福知山市営コート他)

【女子1部】

▽1回戦  
●本学 1-2 千里金蘭大

▽2回戦  
●本学 1-2 神戸松蔭女子大

▽3回戦  
○本学 2-1 立命館大

▽4回戦  
●本学 1-2 関西大

▽5回戦  
●本学 1-2 関西学院大 (本学は1部5位)

#### 硬式テニス部(女子)

■第18回ミキブルーン神戸オープン (4月5日~11日、兵庫・ブルボンビーンズドーム)

【シングルス】

▽決勝1回戦  
○喜多 清美 2-0 京都外大西高

▽決勝2回戦  
○喜多 清美 2-1 駿台甲英高

▽決勝3回戦  
●喜多 清美 1-2 関学大 (喜多はベスト8)

■ブリジストン京都オープン2009 (4月13日~19日、小畑川中央公園テニスコート)

【シングルス】

▽1回戦  
●喜多 清美 0-2 びわこ成蹊大  
○吉原 優子 2-0 同志社大  
○安井 仁美 2-0 園田女子大  
○西村 綾香 2-0 恵那峡テニスクラブ

▽2回戦  
●吉原 優子 0-2 Team N.C.Y  
●安井 仁美 0-2 びわこ成蹊大  
●西村 綾香 0-2 同志社大

【ダブルス】

▽1回戦  
●喜多・吉原 1-2 安井(本学)・親和女子大

○宮本・山口 2-0 INOUEテニスアカデミー パブリックテニス洛西

▽2回戦  
○安井(本学) 2-0 同志社大  
○宮本・山口 0-2 園田女子大 (宮本・山口組はベスト8)

▽3回戦  
●安井(本学) 1-2 同志社大  
・親和女子大 (安井組はベスト4)

#### バドミントン部

■大阪学生選手権 (4月7日~15日、大阪市中央体育館他)

【男子2部】

○本学 2-1 大阪教育大  
○本学 2-1 大阪学院大  
○本学 3-0 摂南大

▽入れ替え戦  
●本学 0-2 大阪産大

【男子ダブルス】

▽塩野・酒井ベスト32  
▽中嶋・木内、上嶋・森本ベスト64

【男子シングルス】

▽塩野ベスト32▽上嶋、森本ベスト64  
▽中嶋、木内、酒井ベスト128

【女子1部】

○本学 2-1 大体大  
●本学 1-2 大阪教育大  
●本学 0-3 関西大

【女子ダブルス】

▽石岡・富田ベスト8  
▽高岡・白藤、松本・三角、

池田・和田、盛・片岡ベスト16

【女子シングルス】

▽高岡ベスト16  
▽富田、松本、池田、白藤、三角、盛ベスト32  
▽和田、片岡ベスト64

《穂谷》

【男子5部】

○本学 2-1 帝塚山学院大  
●本学 0-3 阪南大

【女子4部】

●本学 1-2 帝塚山学院大  
○本学 2-1 大阪芸大

#### アーチェリー部

■第44回関西学生リーグ戦 (4月5日~5月5日、関西大他)

●本学 2441-2956 大阪産大  
○本学 2585-2220 兵庫県立大  
●本学 2466-2617 滋賀大  
○本学 2590-2545 大阪府立大  
●本学 2684-2862 京都大 (本学は2部残留)

#### 卓球部

■第51回関西学生新人大会 (4月25、26日、京都府立体育館)

【女子団体】

▽1回戦  
○本学 3-0 武庫川女子大B

▽2回戦  
○本学 3-1 関西学院大

▽3回戦  
●本学 2-3 龍谷大A (本学はベスト8)

【女子シングルス】

▽2回戦  
○梁 夢娜 3-0 大阪教育大  
○安達 佳織 3-2 武庫川女子大  
●古川ひとみ 0-3 龍谷大  
●廣田奈生子 0-3 神戸松蔭女子大  
○山岡 紀子 3-0 大体大  
●坂元 渚 0-3 関西学院大  
●町田 香織 0-3 近畿大

▽3回戦  
●安達 佳織 1-3 大阪経法大  
●山岡 紀子 0-3 京都産大  
○梁 夢娜 3-1 天理大

▽4回戦  
○梁 夢娜 3-2 京都産大

▽5回戦  
●梁 夢娜 0-3 近畿大

【男子シングルス】

▽2回戦  
○真部 厳 3-2 大谷大

▽3回戦  
○真部 厳 3-1 関西大

▽4回戦  
●真部 厳 0-3 立命館大

#### 女子バスケットボール部

■第30回全関西女子学生選手権大会 (4月12日~5月4日、なみはやドーム他)

▽1回戦  
○本学 98-27 びわこ成蹊大

▽2回戦  
○本学 78-52 大阪大谷大

▽準決勝  
●本学 52-64 大体大

▽3位決定戦  
○本学 63-59 立命館大

▽優秀選手賞 = 金原沙織

#### 男子バスケットボール部

■第36回関西学生選手権大会 (4月18日~5月5日、大阪市立東淀川体育館他)

▽2回戦  
●本学 54-75 大経大

#### 剣道部

■大阪学生剣道第48回男子選手権大会・第59回女子選手権大会 (4月26日、関西大中央体育館)

【男子個人】

▽1回戦  
●清瀬 満生 —② 大経大

【女子個人】

▽1回戦  
○松本 美那 反則勝ち 大体大  
○新見 杏奈 ②③- 四條畷短大  
●古川 美帆 —① 大阪府立大  
○赤井 友美 ②③- 大阪薬科大  
●倉井 彩 —② 近畿大  
○中西 由香 ②- 関西大田II部  
○堂出 章子 ②- 大阪府立大  
●浅野 有紀 —② 摂南大

▽2回戦  
○松本 美那 ②③-② 追手門学院大  
●新見 杏奈 反則負け 近畿大  
○赤井 友美 ②- 大阪学院大  
●中西 由香 —② 大阪教育大  
●堂出 章子 反則負け 近畿大

▽3回戦  
●松本 美那 —② 大阪教育大 (松本選手は奨励賞受賞)

●赤井 友美 —② 大阪教育大

#### 陸上競技部

■第57回大阪学生対校選手権大会 (4月10、11日、万博記念公園陸上競技場)

【女子】

▽八百メートル決勝  
⑥古田玲子2分26秒11  
▽千五百メートルタイムレース決勝  
⑩麻植由香梨4分59秒43  
▽五千メートル決勝  
⑬岡美奈恵19分27秒12  
▽二万メートル予選  
⑤羽野彩加26秒87  
▽4×百メートルリレー決勝  
④本学(羽野、石野、大野、永岡)49秒04  
▽百メートル決勝  
④石野恵理12秒80  
▽走り高跳び決勝  
⑤大野美帆1.59  
▽走り幅跳び決勝  
⑪富田真美5.12 ⑫加藤有紗5.07  
⑬永岡飛鳥4.71  
⑭三段跳び決勝  
②姥谷綾那11.90 ⑦大野未来10.93  
⑨加藤有紗10.30

【男子】

▽百メートル準決勝  
③栄枝裕二11秒10 ⑤日向駿介11秒35  
▽二百メートル準決勝  
⑦日向駿介23秒09  
▽四百メートル予選  
⑦小川真樹53秒98 ⑦山下康二郎55秒76  
▽八百メートル予選  
⑧高畑光志2分09秒55  
▽十メートル障害予選  
⑤馬場健一15秒20 ⑥東慧也16秒63  
③馬場健一56秒04 ③阿部洋樹55秒56  
▽4×百メートルリレー決勝  
⑤本学(日向、栄枝、横山、河西)42秒13  
▽4×四百メートルリレー予選  
⑥本学(阿部、河西、平松、横山)3分22秒94  
▽千五百メートル決勝  
⑨浦上祐樹4分23秒55  
▽一万メートル決勝  
⑪浅田周平34分59秒04  
▽走り高跳び決勝  
③宮下亮平2.605  
▽棒高跳び決勝  
④辻篤志4.60  
▽やり投げ決勝  
⑦山本拓哉59.26 ⑬前田拓哉50.82



# 民主党新代表に鳩山氏 “トロイカプラスワン”で再出発

民主党の新代表に選出され、小沢一郎氏(左)と握手する鳩山由紀夫氏(右)。東京都内のホテルで5月16日午後2時43分、毎日新聞社提供



小沢一郎代表の辞任に伴う民主党の代表選が5月16日に行われ、幹事長の鳩山由紀夫氏が、副代表の岡田克也氏を破って、新しい代表に選出された。鳩山代表

小沢前代表を新設の選挙担当の代表代行に、岡田副代表を幹事にそれぞれ起用し、菅直人代表代行を再任した。同党執行部は、岡田幹事長を加えた「トロイカプラスワン」(鳩山代表の体制で再出発、4か月以内に迫った総選挙に臨む)。  
小沢氏が代表辞任を表明したのは大型連休明けの5月11日。麻生太郎首相との党首討論を2日後に控えていたが、「挙党一致で総選挙を勝ち抜き、政権交代を実現するため」として突然、辞任を明らかにした。小沢氏は西松建設からの違法献金事件で第一秘書が逮捕、起訴された後も、代表職に留まっていたが、なぜ、ゼネコンから巨額の資金が集まるのか

日露首脳会談  
「原子力協定」を締結  
麻生太郎首相は5月12日、来日したロシアのプーチン首相と会談し、北方四島の帰属問題について「最終解決を図る必要がある」との認識で一致した。また、原発技術やウラン燃料に関する「日露原子力協定」を締結、シベリアでの油田共同開発などでも合意した。  
北方領土については、両国で四島の面積を分け合う「面積等分案」(3:5島返還論)も浮上している。プーチン首相は「7月のメドベージェフ大統領と麻生首相の会談で、あらゆるオプションが話し合われる」と述べた。メドベージェフ大統領との会談は、イタリアで開かれる主要国首脳会議(サミット)で予定されている。



JR三宮駅前の薬局では、マスクが次々と売れていた(神戸市中央区で5月16日午後1時28分)＝毎日新聞社提供

の感染力を持ったとされるインフルエンザA型(H1N1型)。3月下旬、米国で最初の発症例が見つかった後、4月初めからメキシコ国内で感染者が急増し、米疾病対策センター(CDC)は「人から人への感染」を確認。北米や欧州での感染拡大を受け、WHOは4月末、警戒レベルを「フェーズ5」に引き上げた。  
日本でも空港での検疫を強化するなど、水際での上陸阻止を図ったが、5月9日には、短期留学先のカナダから帰国した大阪の高校生らの感染を確認。同月中旬には、

兵庫県や大阪府内で、海外渡航歴のない高校生らの集団感染が初めて判明。関西圏で急速に感染が拡大し、学校の臨時休校やイベント中止が相次ぐなど市民生活が大きく混乱した。また、東京都などでも感染が確認された。  
新型インフルエンザは、現段階では弱毒性とされ、WHOなどの研究チームによると、メキシコでの致死率は推定で0.4%程度。1918年に大流行したスペイン風邪(死者4千万人、致死率2%)より弱く、57年のアジア風邪(死者200万人、致死率0.5%)と同じ程度とみられるという。

インフルエンザウイルスとは――  
大きさは直径約100ナノメートル(1万分の1)。RNA(リボ核酸)という遺伝子が中心にあり、周囲のたんぱく質の種類によりA、B、C型に大別されるが、このうち、主としてA型が動物に感染する。A型には「ヘマグルチニン(H)」と「ノイラミニダーゼ(N)」というたんぱく質の突起があり、ウイルスのタイプは、このHとNの組み合わせで決まり、計14種類にのぼる。今回の新型ウイルスは「H1N1型」で、1998年に流行した人型、鳥型、豚型の混合ウイルスに由来、これに欧州やアジアで流行した別の豚型が交雑したものとみられる。強毒性の鳥インフルエンザは「H5N1型」。



## 新型インフルエンザ 国内でも感染拡大

新型インフルエンザの、国内での感染が拡大している。厚生労働省によると、6月1日現在の感染者数は13都府県の379人。神戸市で初の感染者が確認された5月中旬以降、急速に広がった。政府対策本部は国の行動計画を第2段階(国内発生早期)に引き上げ、まん延防止と医療体制の整備などを急いでいる。また、海外での感染者数も増え続け、1日現在で53か国地域の約1万6000人(うち、死者99人)に達した。今後、WHO(世界保健機関)は国際的な警戒レベルを最高度の「フェーズ6」(パンデミック)とすることも検討している。

### ニュースを読み解くために

『知られざる世界の裏面史  
図解 歴史をつくった7大伝染病』  
(PHP研究所)

中宮 穂谷 図書館

古代エジプトから現代まで、マalariaや天然痘、ペスト、結核などの感染症(伝染病)が、いかに大きな社会変革をもたらしたか、歴史に影響を与えてきたか。国立感染症研究所の研究者が分かりやすく、ビジュアルに解説した「もう一つの世界史」。図書館には、新型インフルエンザなど多数の感染症関連書籍がある。

国立感染症研究所の報告でも、神戸市内の感染者の症状は季節性インフルエンザに類似しており、調査対象となった43人の患者のうち、42人は入院の必要はなかったという。こうした状況を受け、厚労省は社会的な混乱を避けるためにも、感染の段階に応じて地域ごとに柔軟な対応をとる方針を打ち出している。  
日本の「新型インフルエンザ対策行動計画」は、強毒性とされる鳥インフルエンザ(H5N1型)の感染防止を前提に、今年2月改定された。

## 「漢検」私物化 前理事長親子を逮捕

京都地検特別刑事部は5月20日、財団法人「日本漢字能力検定協会」(京都市)の前理事長、大久保昇容疑者と長男で前副理事長の浩容疑者の二人を背任容疑で逮捕した。

逮捕容疑は05年9月から今年1月にかけて、関連の広告会社に架空の業務を発注し、協会に約2億6000万円の損害を与えた疑い。前理事長には協会の銀行口座から現金2億円を引き出した横領の疑いも浮上している。  
「漢検」は、同協会が財団法人化された92年度以降、受験者が右肩上がりが増え続け、06年度には250万人を突破。昨今の「検定ブーム」の火付け役となったが、公益法人を隠れ蓑に過大な利益を上げ、大久保昇容疑者らが漢検を私物化していたことが判明、4月中旬、役職を辞任した。

## 盧前大統領が自殺、韓国国内に衝撃走る

韓国の盧武鉉前大統領が5月23日、慶尚南道金海市の自宅近くの崖から飛び降り、死亡した。盧氏は大統領在任中に、家族らが有力支持者から600万ドルを受け取った不正資金疑惑で検察当局から事情聴取を受けていた。遺書があり、警察当局は自殺とみている。  
盧前大統領は独学で司法試験に合格し、人権派弁護士として活躍。02年12月の大統領選で当選し、金大中政権の北朝鮮に対する「太陽政策」を継承した。04年3月には、側近の不正などで大統領弾劾訴追案が可決され、大統領権限が停止されたが、翌月の総選挙で与党が圧勝し、危機を乗り切った。  
韓国政府は盧氏の葬儀を「国民葬」としたが、前大統領の自殺は李明博現政権を大きく揺さぶりそうだとみられている。

## PICK UP!!

### 国連、北朝鮮のミサイル発射で議長声明を採択

4月初めの弾道ミサイル発射問題で、国連安全保障理事会は4月中旬、06年の核実験を受けて採択された「安保理決議1718」に違反する」として、北朝鮮を非難する議長声明を全会一致で採択した。  
■クライスラーが破産法申請  
米自動車大手のクライスラーは4月30日、ニューヨーク州の破産裁判所に連邦破産法11条に基づく会社更生手続きの適用を申請した。クライスラーは破産手続きに入り、イタリアの自動車大手、フィアットの傘下で経営再建をめざす。

## 戦後最悪のマイナス成長

内閣府が5月20日に発表した09年1~3月期の実質GDPは、年率換算で15.2%減と、戦後最悪のマイナス成長となった。マイナス成長は2四半期連続で、日本の成長率は米国(年率6.1%減)、ドイツ(同14.4%減)などを下回り、先進国では最低。外需の悪化に併せ、国内需要も大きく落ち込んだ。  
■イチロー選手、日本最多安打記録を更新  
米大リーグ、シアトル・マリナーズのイチロー選手(35)が4月16日(現地時間)、エンゼルス戦で安打を放ち、日本通算安打を3086本とし、日本選手最多安打記録を更新した。



第1回  
オープンキャンパスにぎわう

「地方入試」導入もアピール

谷本記念講堂で行われたオープンニングセレモニーでは、入試部の市瀬八尋事務部長が2010年度の入試概要を説明。短大部(英米語学科)の入学定員が200人減の900人になることや、今年秋の公募制推薦入試(全学)と、来

年2月の一般入試前日程(短大部を除く)で、初めて「地方入試」を導入。名古屋、広島、福岡の3市で実施する、と話した。また、経済的な理由で学費等の納付が困難な入学予定者を対象とする「入

学時支援奨学金」を新設することも明らかにした。この後、参加者は、海外からの招聘教員らによる模擬授業を体験したり、ツツジと新緑の美しい学内を巡るキャンパスツアーを楽しんだり、外国人留学生らと交流するなど、本学ならではの特長に興味を示していた。また、午後から穂谷キャンパスへの無料バスも運行され、256人が参加した。第2回オープンキャンパスは6月7日(日)、中宮学舎の「文化博覧会」に併せて開催する。



谷本記念講堂を埋めた高校生や保護者



陽光にきらめく噴水



ツツジの鮮やかな赤も来学者をお出迎え

本学へようこそ!!



エールを送る小澤絵里子さん



ネイティブ教員による体験授業



留学生に英語が通じた!



吹奏楽部の演奏で迎えられる高校生ら



パイレーツの華麗な演技



資料を手にとる参加者

大好評だった公開講座

比石さんのピアノリサイタル  
外尾さんのガウディー講演

田尻陽一教授(大学院研究科長)

比石妃佐子さんの「アルベニス没後100周年記念」のピアノリサイタルと外尾悦郎さんの「ガウディーの感性地中海の感性」と題した講演会が4月23日、谷本記念講堂で開催された。

スペイン国民音楽派を代表するイサク・アルベニス(1860-1909)の作品は、それを超すと演奏がほとんど不可能となる危険な境界にまで接近する作曲家である。ほとんど演奏不可能、しかし、完全に不可能ではない。日本的にいえば秘曲である。このテクニクを師匠のアリシア・デ・ラロチャ女史(1923-2003引退)からみっちり伝授されたのが比石さん。今年、アルベニスの生誕地で開かれたフェスティバルで「イベリア組曲」全曲を演奏するなど、スペインはもとより、世界各国からリサイタルの招待を受けている。当日は「イベリア組曲」「スペイン組曲」から3曲ずつ演奏していただいた。

外尾悦郎氏は30年にわたって、バルセロナ市にある「サグラダ・ファミリア(聖家族)聖堂」の彫刻主任として活動している。「バルセロナ彫り修業」(筑摩書房)、「ガウディーの伝言」(光文社)を読むことを勧める。講演では、美しいスライドを見せながら、ガウディーの生涯、生活習慣、作品について解説された。天才ガウディーを育てた地中海の環境、そこから生まれる感性の大切さ、考え方、外尾氏とガウディーのかかわり合いについて、各種のエピソードを織り交ぜながら、分かりやすく、情熱的に話された。「われわれにわかるのは今、せいぜい明日まで。明後日のことなどわからない。だったら、今を精いっぱい生きよう」という強いメッセージで締めくくられた。

公開講座には400人を超える入場者があった。「生きていくうえで、大きな力になった」「授業とは違った角度からサグラダ・ファミリアを見ることができた。もう一度、行きたくなった」などのアンケートをいただいた。



## 別科 修了式 留学生代表メッセージ

キャサリン・ジョンソンさん  
(米ベロイト大学)



ホストファミリーとの対面の日。初めて英語じゃないことばを使うのは、とても怖かった。ホームステイ先には6歳の娘さんがいて、すごくかわいかったのに、口から出てくる言葉はひと言も分からなかった。時間がたつと、子どもたちの関西弁がなんとなく分かるようになり、トランプなどいろんなゲームをした。ゲームとはいえ毎回真剣勝負。本当に家族の一員になったような気がして、すごく嬉しかった。

新学期に戻ってきた日本の学生の話す日本語が私にはほとんど分からず、落ち込んだ。このようなときに思い出した、アメリカの先生のことば。「分からなくなっても、継続が大切だ。いい学生と悪い学生を見分ける方法は、

### 温かかったホストファミリー

分からないときにどれくらい我慢できるかということだ」言語を勉強しているなら、この「我慢」という概念を理解し、実践すれば、自分の世界が何倍にも広がるだろう。自分が何か夢を持っていれば、どんな夢でも、我慢して頑張れば、叶えることができると思う。

私たちはいろいろなきっかけや目標をもって日本に来た。形は違っても、みんな新しい人間関係をたくさん作った。自分の国以外の場所で生活してみて初めて不安や辛さを理解できたのだから、今度は自分の国に帰ったら、そこに住んでいる外国の人たちの気持ちがよくわかるはず。世界の見方も変わっていると思う。

ホストファミリーと一緒に修了式を祝うはずだったのに。式がなくなって残念だが、色んな失敗を繰り返す私を、温かく見守ってくださった家族に「本当にありがとうございました」の言葉を贈りたい。

圭オリバー・ジローさん  
(独・ルーデヴィヒスハーフェンビジネススクール)



修了式のスピーチで感謝の気持ちを伝えたかったが、残念だった。関西外大での9か月間、夏の暑さ、秋の清水寺の紅葉、冬の梅田のクリスマス・マーケット、春の花見などなど、2学期間はあっという間に過ぎた。私たちは荷物やお土産よりももっと大切なさまざまな経験と思い出を持って帰国する。

ゲーテの言葉「Wer fremde Sprachen nicht kennt, weiss auch nichts von seiner eigenen」(外国語を知らない人は、自分の言語も知らない)のように、私たちは日本語を学ぶことによって、自分の母国語もより深く理解できるようになった。私はこの言葉をより広い意味でとらえ、日本の文化、社会、観光名所、食事などについて

### 留学で得られた多くの「選択肢」

て学びながら、常に自分の国のことや、自分の性格についても考えるように努めてきた。自分を見つめ直すことができたのは、留学前には予想していなかった大きな成果だと感じている。

私たちが留学生活の終わりにたどりついたのは、たくさんの「可能性」につながる「広場」だ。今、私たちはこの「広場」の真ん中に立ち、これからどんな新しい道を選ぶのか、期待で胸をはずませている。留学を通して得たものは、今後の人生における数え切れないほどの「選択肢」だ。私たちはこれからもっと多くの人生の道を選ぶことができると思う。

私はセミナーハウスで出会い、生活をともにしてきた友達にとても感謝している。彼らは様々なバックグラウンドを持っていて、とても面白い異文化交流だった。この留学を可能にした関西外大にも感謝。ここで培ったネットワークを大切に、再会する日がくることを願っている。

今年度は、春学期の最後になって新型インフルエンザの影響で修了式が実施できなくなり、大変残念に思っています。私が式で話したかったことを贈る言葉としてまとめました。

みなさんが日本に興味をもつことになったきっかけは人それぞれだと思いますが、日本の映画やアニメが好きだからという人も少なくないのではないのでしょうか。映画といえば、第81回アカデミー賞で、加藤久仁生監督の『つみきのいえ』が短編アニメーション賞を、滝田洋二郎監督の『おくりびと』が外国語映画賞を受賞しました。『おくりびと』は納棺の儀式を中心とした作品ですが、一見日本人にしか理解できないような日本文化の真髄が凝縮されたこの映画が、国際的に評価されたことは大変意義深いと思います。

この映画を日本での留学経験なしに、自国の映画館で見ている自分を想像してみてください。一つ一つのシーンや言葉に秘められた意味を、今と同じレベルで感じ取り、理解できると思いますか。日本という国に住んだからこそ理解できること、その国で生活したからこそ触れることができる「機微」は、机上の学びからはなかなか得ることができないものです。

たとえば、今はホームステイのお母さんの「いいですよ」という言葉は、顔色を見ながら聞かないと、大きな間違いを犯すことになることを、十分理解していますね。場合によっては中身よりも形式が大切

## 修了生に贈る

大学学長・谷本義高



だとかも、初めはそれがわからなくて、失敗もしたことでしょう。けれども、これらの失敗はすべて、人生の知恵として残っています。留学はこうした知恵をたくさんもたしてくれます。この知恵は、これからのみなさんの人生において、大変有効なツールとして働くはずですよ。英語の格言では、このように言っています。

“If you have a hammer, you look at every problem as a nail.” “The more tools you have to work on a problem in the form of experiences or knowledge, the more new ways you can figure out how to solve it.”

私は大学での学びを通して学生たちが、一つでも多くの効果的なツールを身につけてほしいと考えています。本学が、さまざまな留学プログラムを展開しているのは、まさにこのためです。

今世界は、深刻な経済危機や環境問題など、各国が協力して取り組まなくてはならない課題が山積しています。これらは、とてつもなく大きな課題に思えますが、大切なのは、私たち一人ひとりがこれらの課題について認識を深め、それを解決するための能力や知識を身につけ、小さな試みでもいいので、それを周りに広げていくことではないでしょうか。近い将来、国際舞台の第一線で活躍しているみなさんにお会いする日を心より楽しみにしています。

新型インフルエンザの感染拡大で、本学が5月18日から1週間、休業になったため5月23日に予定していた留学生別科の春学期修了式も行えなくなりました。帰国の日程が迫っていることから順延は難しく、結局中止になった。谷本義高大学学長の激励の式辞や留学生代表のスピーチも披露されません。そこで、学長に「贈る言葉」を、スピーチする予定だった2人にメッセージを書いてもらった。

## 式辞・感謝の気持ちを紙上で

局中止になった。谷本義高大学学長の激励の式辞や留学生代表のスピーチも披露されません。そこで、学長に「贈る言葉」を、スピーチする予定だった2人にメッセージを書いてもらった。

外国語学部英米語学科

金岡 潜君



左端が金岡君

## 後期 留学の悪いも 良いも 新型インフルで注目集めたが、メキシコに興味持った！

た。当初、まさかここまで大きなこと

は非常に薄いと感じていましたが、新型インフルエンザで世界中の注目を集めることとなりました。私はスペイン語圏2カ年留学でメキシコに派遣され、今学期がちょうどメキシコ留学最後の学期でした。

とになるとは考えておらず、日本からの「大丈夫か」という問い合わせも、話題の一つでしかありませんでした。私の住んでいたグアダラハラ市は、まだ感染者もでておらず、現地の人たちも楽観的に考えていたように見えました。

国を拒否されるのでは「自分が感染すれば、メキシコの病院に監禁されるのではないか」などの不安で精神的に疲れていました。出発2日前には、体調不良となり、病院を受診、検査結果は陰性でしたが、精神的な疲れが体に影響を与えていたのだと思います。

校の間に事態は悪化、WHOの警戒レベルが上げられ、私も緊張感と不安感で外出はできず、学習面でもあまり乗りませんでしたが。その間に、交流部から緊急帰国の指示が出され、帰国準備へ。帰国日変更や本の郵送、銀行手続きなど、することがたくさんあり、Fiesta de despedida(お別れパーティー)はもちろん、友達との最後の別れや、メキシコの余韻を味わうこともできませんでした。帰国1週間前は、あたふたしながら、「日本人

でなく、ものの見方など精神的な成長もできました。何よりもメキシコ文化や人々をすごく好きになりました。そこに国際交流の良さがあるのではないのでしょうか。新型インフルエンザ発生で注目を集めたメキシコですが、これを機に多くの日本人が、メキシコの良いところ悪いところを問わず、もっとメキシコについて興味を持って頂けることを期待しています。日墨の文化交流を深めていきましょう。

来て「もう2年 たったのか」と驚くくらいあっという間で、た。学習面だけ





# 「夢を持ち続けること」

## 先輩のアドバイスに350人が聞き入る

### 第1回留学説明会

1年生、2年生を中心に留学に関心のある学生を対象にした2009年度第1回留学説明会「留学ってどんなものだろう」が、5月16日午後、中宮キャンパスのマルチメディアホールと穂谷キャンパス101号教室を会場に、遠隔講義システムを使って行われた。中宮300人、穂谷50人が参加、先輩の留学体験談やアドバイスに耳を傾けた。

まず、国際交流部の星野晶成さんが、穂谷から本学の留学プログラムについて説明、留学に向けてスピーキングパートナーや留学生別科共同開講科目など本学の提供するプログラムを利用するよう呼びかけた。続いて同部主任の坂本友香さんの司会で留学体験者4人のパネルディスカッションを行った。

ゲストスピーカーは小澤絵里子さん(米アラバマ大学に英語/レギュラー留学)、福井志都子さん(豪エディスコーワン大学へ交換留学)、古澤諒子さん(英オック



スフォードブルックス大学へ交換留学)、金谷真希子さん(米ネブラスカ大学カーニー校と英オックスフォードブルックス大学へ2カ国留学)。小澤さんは「留学前にリスニングの力を養っておくこと。私は図書館のAVライブラリーを利用した」、福井さんは「ホスピタリティーを専攻、目に見えないものをどう売るか、大変参考になった。留学では自分からアクションを起

こす積極性が大切」、古澤さんは「出版、マスメディアなどを専攻したが、教員の多くは実務経験のある人で興味深く学べた。留学前に専攻する分野の基礎を勉強しておくこと」、金谷さんは「夢を持ち続けること。私は絵本作家になりたいと、デッサンや人間について学んだ。自分は何をしたいのか紙に書き出してみよう」とアドバイスした。



### 留学の手引き書 「STUDY ABROAD」「IP」刊行

留学手引き書「STUDY ABROAD」(A4判変形63ページ)と「INTERNATIONAL PERSPECTIVE (IP)」(B5判65ページ)の2009年度版が刊行された。

「STUDY ABROAD」は留学をめざす本学学生向けに編集、各留学プログラムの説明に加え、申し込みや選考の方法を詳しく掲載している。留学準備のための、さまざまな準備講座や国際交流プログラムを紹介し、先輩4人の留学の記録も準備から留学、帰国、進路選択までを追っている。

一方、IPは関西外大をめざす高校生に読んでもらうことに主眼を置いている。学位留学や交換留学などの長期留学経験者9人、語学研修・語学留学の短期留学経験者4人が体験記を寄せている。また、留学中のインターンシップについて4人がQ&A方式で語るなど、留学の魅力が伝わるように編集されている。

両冊子とも国際交流部のカウンターに置いている。持ち帰り自由。

## 留学ワークショップ

テーマは

### 第1回「留学Planning」

### 第2回「アジアの魅力」

留学したいが何から始めたらよいか分からないという1年生、2年生を対象にしたワークショップが4月と5月に国際交流部の星野晶成さんの進行であった。「留学Planning」がテーマの第1回は4月17日、24日、27日に、「英語圏：アジアの魅力」がテーマの第2回は5月8日、13日に実施した。

第1回は、各日50数人が参加。まず、全員が輪になって「自己紹介ゲーム」。留学すると周りに知り合いがいない環境に放り込まれる。積極的に自分を出せるのが成功の鍵で、このゲームにはそのような環境での対処の仕方を学ぶのが狙い。

続いて、各自の頭の中にある「留学」に関するイメージをマインドマップに書き出し、そのイメージをもとに、各自が考える留学の優先順位を「金額、時期、プログラム」などのように見つけ出した。最後はマップや優先順位を踏まえ、大学生活の中での「小目標・中目標・大目標」を考え、卒業までの理想とするスケジュールを書き込んだ。

第2回は合わせて約80人が参加。星野さんがアジアの英語など多様な英語を理解できる人材の必要性を説明。次にアジアの大学へ留学した先輩の体験記から、その中に共通するアジア人としての意識、第二外国語習得の意欲の高さを感じ取った。最後にシンガポールからの留学生フィオナ・パーンさんがシンガポール・イングリッシュの特徴をプレゼンテーションした。

第3回は「数字で見る留学&帰国生との懇談」をテーマに6月12日に行われる。



## 「新しいことに挑戦し、成長したい」

北方工業大学日本語講師 竹内 樹里さん

(国際言語学部2008年3月卒)

ゼミ担当の斬衛衛教授から「北方工業大学で日本語講師をやらないか」と勧められ、前期が始まった昨年9月に来ました。前期で担当したのは夏目漱石など文学作品を講読する「高級日語」(4年)、「日本経済概況」(同)、日本の歴史や地理を教える「日本概況1」(1年)など4科目週5回。今年2月からの後期では文法と会話「日語聴説2」(1年)、「日語会話」(2年)など3科目を週5回担当しています。

こちらに到着するまで教科内容がわからなかったのが、準備ができておらずあせりましたが、インターネットから資料を探して教材を作り、後期は手作りの旅行パンフレットなどを用意し、会話練習に使っています。

前期ではインターンシップ生の野田雪子さん(国際言語学部4年)と、後期は今春の卒業生の出口奈弥さんと一緒に働いています。二人とは授業内容などをいつも相談し合ってきました。

1年生は文法を細かく質問してきますし、授業中に私が使った表現をもう一度教えてほしいと言ってきます。2年生になると、日本語はだいたい理解できるので、それ以外のこと、例えば日本の生活や人間関係のことをよく質問されます。キャンパス内で出会うと「先生」と手を振ってくれるなどとても人なつこい感じ。国際言語学部に留学していた学生が私のクラスになっていました。学生たちと部屋でおしゃべりして、お互いの言語を学び合っています。おかげで、「先生の中国語だんだんよくなっている」と言われています。



ハルビン市を訪れたり、休みに万里の長城や故宮に行ったりして、充実した毎日です。「新しいことに挑戦する」のは自分自身を成長させてくれると実感しています。このようなチャンスが与えられたことに感謝しています。



✉ Hello! 海外からの@メール


**米・テキサス発**

**どんな誘いにも“Yes!!”の二つ返事で、さまざまな体験ができました**

外国語学部英米語学科 後藤 亮太君(交換留学・テキサス州立大学サンマルコス)

テキサス州に来てから10か月が経ち、学期最後の週を迎えようとしています。最初の数か月は授業や環境になれるのに苦労しました。勉強も含め、キャンパス内で行われるさまざまなイベントや友達と過ごす時間もあきらめなくなかったので、スタディーグループや授業外でのスタディーセッションに参加し、計画的に勉強に取り組みつつ、友達からの誘い、キャンパスのイベントには『Yes Man』のジムキャリーのように”Yes!!”, “Sure, why not?”の二つ返事で応えるようにしました。

そうすることでさまざまな経験ができました。なかでも、授業の合間にカフェで過ごすのではなく、川でチ



左から2人目が後藤君

ューブに乗ってぶかぶかと浮かんで息抜きをしたり、アイスホッケーのブロードキャストを手伝ったりした事は貴重な体験です。帰国後は、この留学の機会を私に与え支えていただいた人すべてに感謝の気持ちを伝えたいと思います。

**フィンランド・ヨエンス発**

**フィンランド式サウナの楽しみ方**

外国語学部英米語学科 北野 貴絵さん(交換留学・ヨエンス大学)

寒い日や勉強で行き詰った時はよくサウナに入ってリラックスします。不思議なことに、気分転換で入ったはずのサウナでエッセーのアイデアを急に思いついたこともありました。

週に1度利用できるアパートのサウナには毎週同じようなメンバーが集まり、勉強のことや週末の予定、時には噂話まで…。いろんなことを話します。

フィンランド人の家やコテージのサウナに入れてもらうこともあります。アパートは電気式ですが、コテージなどのサウナは薪を燃やして暖めるので、木の燃える音や香りでも落ち着きます。ここではサウナで体を十分に温めてから、湖に入ったり、雪の上



前列左が北野さん

に寝転がってみたりとフィンランドならではの楽しみ方もあります。

私は年末年始をラップランドのコテージで過ごし、サウナに入っ

た後、マイナス28度の戸外に出てオーロラを眺めた…なんていう貴重な体験をしました。思い出がたくさん詰まったフィンランドのサウナは、私の留学生活にはなくてはならないものです。

**ベルギー・ブリュッセル発**

**NATO本部での会議を聴講  
ここでしかできないことに挑戦しています**

国際言語学部 上家 聡美さん(交換留学・ベサリウス大学)

得ました。

学外では日本企業の駐在員として働いている人たちと知り合う機会があり、就職活動を目前にしている私にとって、大変貴重な出会いとなりました。その中の数名は関西外大の卒業生と聞いてびっくり。世界は意外と狭いんですね。日本に居ては出会えないような“人との出会い”が留学では日常です。そんな出会いが楽しいですし、これから先、私の方向性を大きく変えるきっかけにもなります。残り少ない留学期間、“一期一会”を大切に過ごしていこうと思います。



**オランダ・ハーグ発**

**ブルガリア人学生と姉妹のようになりました**

外国語学部英米語学科 二木 迪子さん(交換留学・ハーグ大学)

私は今オランダのハーグという国際色豊かな町にいます。私の1日は、Good morning, Ohayo、もしくはДобро утроのあいさつで始まります。ブルガリア人のルームメイトとは、仲良く二つのベッドを横に並べて寝ています。最初の頃は、独りの時間がほしい、と悩むこともあった2人での生活も、今では家で1人過ごす時間はなんだか落ち着かないほど、2人の空間は居心地の良いものになりました。

一緒に買い物に出かけたり、ご飯を食べたり。2人で勉強していると、辞書を使って時にはブルガリア語を英語に、そして英語を日本語へと調べることも。私たちの生活では細かいルールは特に何もありません。強いて言えば、

お互い「わからないことは何でも聞こう」「思ったことはきちんと伝えよう」です。これは、学校の勉強を始め、さまざまなことにおいて言えることです。何事も、自分から働きかけていくこと。この9か月間、まるで姉妹のような彼女との毎日こそが私のオランダ留学生活のいちばんの土台となっているのだと感じます。



左端が二木さん

Featuring Japan & the World

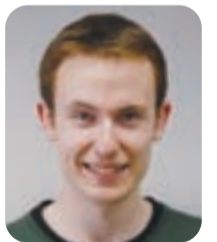
留学生別科生の寄稿

**What Do You Want to Take?**

Christopher Collins (Simon Fraser University, Canada)

“What do you want to take away from this exchange?”

I've been asking myself that very question since long before I arrived here in Japan. As someone who paid the majority of the expenses out of my own pocket, it seemed all the more imperative to justify to myself this 4-month detour from everyday life. I began searching for the answer by looking at the reasons why I came: it's academically relevant, I love the Japanese language, and like so many people across the globe, I've always dreamed of traveling to this extraordinary country. And yet, somehow, this explanation doesn't seem to adequately express why I decided to come. The truth is, I felt (and still feel) like I was meant to come... 'destined', if you will. Why? Try as I might, I still can't articulate it, but I'm confident that one day it will all make sense. In the meantime, I've been left with a sense of frustration, and even a little anxiety, because if I was meant to come, then surely there is something I am meant to take away, right? Could it be language skills? Professional contacts? Good grades?



This question perplexed me to no end, especially as the semester began to draw to a close, until one day in the recent past when I realized I had been asking myself the wrong question. After all, there is nothing that I have ever 'taken' which has resulted in personal growth; only gifts, or the giving of gifts, have ever enriched my life.



So ask yourselves, what gifts have you given while in Japan, and what gifts have been given to you? Prominent on my list is having been given the chance to experience Japan alongside all of you, 外人 and 日本人 alike. The love and camaraderie, the little fragments of wisdom, inspiration, and cultural insight we've all given to each other... even though almost all of us will fall out of contact, I suspect that these things will have a lasting impact on our lives.

As for language skills, professional contacts, and good grades, I understand now why I'm trying so hard to get them. Not so I can get into grad school or make a lot of money in the future – those are just more means, not ends in and of themselves. Rather, I am filled with a renewed vigor to return home and better my country, in order that my country can in turn strive to better the lives of all the world's peoples. I can think of no better way to give with what I have been given.

ブリュッセルでの留学生活も8か月目、残り1か月を切りました。この街に愛着が湧いてきたところなので寂しく思います。ベルギーと聞くと思い浮かべるのは、チョコレート、ワッフル、ビール? まだまだあります。ブリュッセルにはNATOとEUの本部があり、日本企業のヨーロッパ本部も。街は本当に多民族、多言語で面白いです。

今学期は、勉強も私生活も少し余裕ができ、ここでしか経験できないことに色々と挑戦しています。ハイライトの一つは、NATO本部での60周年記念の会議に聴講者として参加したことです。国際機関を肌で感じる貴重な機会が得られ、とても良い経験になりました。また週2回のバドミントンクラブの活動では他大学の友達がたくさんでき、良い気分転換にもなりました。何より、コミュニケーションの授業では、グループプロジェクトのリーダーとなり1か月半に及ぶ活動にも大きな達成感を





- キャリア講座
- 6/11 金融(三井住友銀行)
  - 6/18 航空(外国語学部教授)
  - 6/25 商社(瀧定大阪)
  - 7/2 流通(イオンリテール)
  - 7/9 ホテル(ザ・リッツ・カールトン大阪)
  - 7/16 ブライダル(高見)
  - 7/23 化粧品(資生堂販売)

夏休み前に7回

キャリアセンター主催で、毎週木曜日16:40~18:10、中宮学舎マルチメディアホールで開講。春学期に開講予定のテーマと講師の所属は次の通り。

# 業種・職種の研究を

キャリア講座

## 毎週木曜中宮で開講

就職活動支援の一環として、企業などの最前線で活躍する人々を講師に招き業種・職種の知識を深める「キャリア講座」が中宮学舎で開かれている。今

年度の第1回では、毎日放送アナウンサーでスペイン語学科卒業生の柏木宏之さんが「放送業界」について講演。第2回以降は広告・出版・旅行―などがテーマで、毎回大勢の学生が参加している。(2面に「新聞記者の仕事」)

# 第1回就職ガイダンス

## 3年生へのサポート始まる 厳選採用・短期決戦に備え

2011年春の就職戦線に向けて、大学3年生への本格的なサポートが始まった。中宮キャンパスでは、キャリアセンターが5月2日、谷本記念講堂で3年生に就職活動の心構えを説く第1回就職ガイダンスを開催。大型連休中とあって、出席者は820人で前年度第1回を下回った。世界経済が急速に落ち込み、日本でも戦後最悪の景気失速が叫ばれる中で、就職活動に備える本学3年生にも危機感が漂っている。

この日は、キャリアセンター所長の森川長俊教授が「昨秋から世の中の流れが大きく変わったことを認識してほ

しい。企業はますます厳選採用の傾向を強めるだろう」と指摘。参加者のために配った同日付朝刊を開き、「証券面に載っている企業の名前を覚え、就職先選別に役立てて」とアドバイスした。また、キャリアセンターの木本明さんは、ますます短期決戦になりそうな今後の就職戦線を見すえ、進路の明確化▽待遇格差▽資格と就職―などをテーマに本学の就職活動支援について説明した。

短大部1年生対象の就職ガイダンスは今年度秋学期に、「K.G.C.ベリックス」の学年共通課題として実施される。



毎日放送アナウンサー  
柏木 宏之さん

「就職」の意味を考えてみよう。最近「就社」という言葉もよく使われている。私はアナウンサーになるぞと思っていた。一つの職種をめざすこと、これが就職だ。

毎日放送には約700人の社員がいて、アナウンサーは38人。営業や総務、経理などの一般職の中にも、報道などの専門職

## 就社と就職

に就きたかったのになれなかった人もいっぱいいる。就社だとそういうことも起きるわけだ。

まず就職を考えて、自分が何になりたいのか見つめ直し、冷静に分析しよう。そして専門職としての「プロ」をめざそう。大切なのは、テレビニ

ユースや新聞、広告を見て、世の中の動きをキャッチしておくこと。社会をとらえる水準器のようなものを自分なりに持つておくといいたいだろう。

放送業界は大変な時期を迎えている。世界的な大不況の中、企業が広告・宣伝費を削ってきた。テレビはスポンサー

からの広告収入で経営しているの

で、各社とも危機的状況。今期の決算は在阪局のいくつかが赤字を余儀なくされる、業界始まって以来の厳しさになりそう。ただ、その中でアナウンサーになった私たちは職業に誇りを持って、視聴者、リスナーのために放送を続けている。(第1回 4月16日)

## 再録・キャリア講座 その1



ウェイブインターナショナル  
芳村 美紀さん

広告代理店の業務は変化しつつあり、これからは、インターネット広告が目されるだろう。バナー広告、メール広告のほか、リスティング広告、ブログ記事型広告などがある。ブログやSNS、YouTubeなどのソーシャルメディアはネット上の口コミのようなもの。ネットとテレビの境界といえる。

テレビ、ネット、携帯、駅の看板などを有機的に結合させる、クロスメディアという広告手法もある。マンガ雑誌創刊の際にこの手法が使われ、携帯サイトなどに爆発的なアクセスをもたらした成功例が注目された。

業務によって会社の種類は

## 広告業界の仕事

企業がまず、広告・宣伝費を削っている。チャンスはインターネット。中でもWEBプランナー、WEBデザイナーといった職種は人材難。我流で学んだ人が多いので、もし関心があり進路の一つに考えるなら、真剣にネットの勉強をしておくことが有利だろう。(第2回 4月23日)

## 大学98・1%、短大92・5% 就職率まとまる

今年3月卒業した2008年度卒業生の就職状況がまとまった。表。キャリアセンターによると5月1日現在、大学は98・1%で前年度(98・4%)並み、短大部は92・5%で前年度を4ポイント下回った。

		(5月1日現在)			
性別	卒業生数	就職希望者	就職者	就職率	
英米語学科	男子	515	369	360	97.6%
	女子	1,090	861	852	99.0%
	計	1,605	1,230	1,212	98.5%
スペイン語科	男子	97	73	71	97.3%
	女子	152	134	131	97.8%
	計	249	207	202	97.6%
外国語学部	男子	612	442	431	97.5%
	女子	1,242	995	983	98.8%
	計	1,854	1,437	1,414	98.4%
国際言語学部 国際言語コミュニケーション学科	男子	1,854	1,437	1,414	98.4%
	女子	(1,957)	(1,555)	(1,529)	(98.3%)
	計	2,811	2,192	2,143	97.9%
国際言語学部 国際言語コミュニケーション学科	男子	210	158	154	97.5%
	女子	474	397	386	97.2%
	計	684	555	540	97.3%
合計	男子	(691)	(571)	(563)	(98.6%)
	女子	822	600	585	97.5%
	計	1,716	1,392	1,369	98.3%
合計	男子	2,538	1,992	1,954	98.1%
	女子	(2,648)	(2,126)	(2,092)	(98.4%)
	計	5,186	4,118	4,046	97.3%

## PICK UP!!

■青年海外協力隊特別募集説明会  
中宮キャリアセンターによる「青年海外協力隊特別募集説明会」が4月21日、中宮学舎で開かれた。約50人が参加し、JICA大阪の担当者の説明を聞き、隊員の活躍の様子を収めたビデオ映像を見入った。この日は本学卒業生で、青年海外協力隊員として昨年6月まで2年間、中国で日本語教師を務めた真井優香さんの体験発表もあり、質疑応答も行われた。



## 就職に関する Q&A TOEICについて教えてください。

英語のビジネスコミュニケーション能力を測る世界的な指標です。採用試験で、応募者の英語力を判断する必須の指標と位置づけている企業も多く、ハイスコアの取得が欠かせません。本学では年5回、学内試験を実施しています。積極的に受験して下さい。



Vol. 11

研究室から

国際言語学部

井上 紘一 教授

北方ユーラシアを  
文化人類学の面から追究



無  
文字文化の人たちの  
歴史をどう残すか

文化人類学の中でも、北方ユーラシアを専攻されていますね。

井上 東京外大ロシア科の学生時代、石田英一郎・東京大学文化人類学教室初代教授の本に出会い、「文書を残さない無文字文化の人たちの歴史をどう世界史の中に組み入れるか」という文化人類学に興味を持ちました。恩師の徳永康元先生に文化人類学の科目を開講していただき、卒業後は東京大学に修士入学し、文化人類学を専攻しました。アフリカ、東南アジアなど南方を選ぶ人が多かったなかで、私が北方ユーラシアを選んだのは、ロシア語を学んだことが大きいでしょう。

ト  
ナカイ飼育を調査

北方ユーラシアの特徴は？

井上 現生人類は発祥の地のアフリカから出発して地球全体へ広がったわけですが、北半球では、チャレンジ精神に溢れた集団が北上し、寒冷気候へ挑戦するなかで人類の生活圏を北へ広げていきます。これが入植第一波、真の意味の北方開拓者です。この人たちはやがて、動物飼育や農耕を携えた第二波の入植者によってさらに北の辺境へ押し出され、極寒の地にさまざまなタイプの極北文化を創り上げました。

第2波の北方ユーラシア入植者は、その言語分布にもつき東西に折半されます。東半部にはツングース系・テュルク系・モンゴル系諸語からなる、いわゆる「アルタイ語系」グループが分布し、西半部に展開するのはサモエド系・フィン系・ウゴル系諸語が構成する「ウラル語族」のグループです。16世紀以降は、スラヴ語系のロシア人がシベリアへ急速に進出して、

しかも自由に閲覧できるのです。

言語分布を攪乱していきますが、その基本構図は今なお維持されています。北方ユーラシアを全体として統合するものは何でしょうか。

井上 そのような統合的象徴の一つとして、私はトナカイ飼育に注目しました。それは、第一波・第二波入植者の末裔の人たちが、北方ユーラシア全域で実践してきた基本生業です。彼らの生き残り戦略そのものでもあります。ソ連が外国人にシベリアでのフィールドワークを認めた80年代末以降、私は老骨に鞭打ってトナカイ牧民のキャンプ地を歴訪しました。折からの経済混乱に翻弄されながらも、自らの生存を賭けてトナカイ飼育の維持に努める多くの牧民と出会いました。「トナカイがいる限りわが民族は存続する」と語る牧民の言葉が印象的でした。

ウラル学会の会長をされていますが、どんな学会ですか。

井上 「ウラル語族」は20言語からなる小語族(話者人口は約2500万人)ですが、15世紀以来の研究歴があります。19世紀にはフィンランドやハンガリーの学者が自らの原郷や親族を求め旅や研究を重ねて、「フィン・ウゴル学」が成立します。同世紀末にはサモエド諸語との親縁関係が立証され、ウラル語族を対象とする「ウラル学」となるわけです。ウラル学の国際組織が発足したのは1960年のことで、5年ごとに国際会議を開催、第11回会議は来年、ハンガリーで開催されます。日本の「ウラル学会」はこの国際組織の支部として1973年に創立されました。

ア  
イヌ語研究の  
ピウスツキの評伝を  
まとめています

ライフワークの一つにプロニスワフ・ピウスツキの研究がありますね。

井上 世界史の教科書にも登場するピウスツキは弟のユゼフで、私が長年取り組んでいるのは人類学者の兄の方です。ロシア皇帝暗殺未遂事件に連

座してサハリンへ流刑となり、19年を極東で過ごしました。その間、樺太アイヌなど極東先住民の研究に従事し、エジソン式蠟管蓄音機で彼らの口頭伝承を採録したことはよく知られています。彼はまた日本とのかかわりも深く、滞日中は二葉亭四迷らと親しく交わり、アイヌ女性との間に生まれた子孫は今も日本で暮らしています。しかし、40数年前に私がこの学者の存在を知ったとき、これらの事実はすべて未知でした。そこで私は、プロニスワフ・ピウスツキの生涯と業績を究明する仕事に着手。10年前、研究成果を海外へ向けて発信するため、Piusdskana de Sapporoと題する欧文逐次刊行物を創刊しました。今春上梓した3冊も含めて、5冊が既刊です。目下、ポーランドやロシアの研究者とともに「ピウスツキ評伝」の執筆作業を進め、来年5月の出版を目指していますが、ゆくゆくは自前の「評伝」を公刊したいと考えています。

民  
族とは何か、  
人種とは何か

関西外大の学生に伝えたいことは何ですか。

井上 関西外大の大学院には、全国で唯一のウラル系言語や文化を専攻できるコースがあり、ここから後進を育てられるのではと期待して来ましたが、学部では「文化人類学」の授業を担当しています。文化とは何か、民族と人種の違いは何か、そもそも人種という概念は今でも有効なのか、と学生に問いかけています。「アイヌは民族、朝鮮・韓国人は人種」と答える学生が多いのですが、「なぜそうなのか」よく考えてみようと言っています。

プロフィール

東京外大ロシア科を卒業後、東大教養学部にて修士入学し文化人類学専攻修士課程修了。社会学研究科文化人類学専攻修士課程修了。社会学修士。同博士課程を中退し、北大文学部北方文化研究施設助手に。中部大学助教授、教授を経て北大スラブ研究センター教授。2年間同センター長を務める。2004年から本学国際言語学部教授。現在、国立民族学博物館と北大総合博物館の共同研究員を兼任している。

竹林を元の雑木林へ

国際言語の 浅野ゼミ生 里山でフィールドワーク

里山フィールドワーク。「種の多様性保存」のため、環境省が推進しているモニタリングポスト1000に選ばれている穂谷の里山を間近に控える国際言語学部では、毎年、浅野浅春教授ゼミ生が里山のフィールドワークを行っている。



穂谷の里山でフィールドワークする浅野ゼミ生

新学期の授業が始まる前、ゼミ生と応援の友人ら10人が破竹の竹藪へ。雑木林に竹が進出し、竹林になってしまったのを元の雑木林に戻すという遠大な試み。切った竹を集め、日当たりをよくして、クヌギやナラが育つのを待つ。ゼミ生らは浅野教授に指導を受け、急斜面に足を滑らせながら鋸とナタで切りそろえる作業に取り組んだ。秋には、穂谷地区にある枚方市唯一の造り酒屋で、「清酒穂谷」のラベル貼りも手伝うという。

PICK UP!!

バイレッツは10位  
アジアチャンピオンシップ

「第3回チャンピオンシップ」(アナシヨナルオープンチャンピオンシップ)が5月16、17の両日、東京・国立代々木競技場で行われ、本学のチャリダー部「バイレッツ」(上田紗和子主将、29人)は、Division1女子部門で、10位の成績を収めた。今年3月の第15回西日本選手権大会では準優勝し、今大会も期待されたが、昨年の8位を上回ることは出来なかった。

次大会は、6月21日に行われる第18回関西選手権大会兼日本選手権地区予選。昨年は準優勝し、日本選手権への出場も果たしており、注目される。

7月11日に穂谷で文化祭

穂谷キャンパスの文化会本部は、7月11日(土)午後1時半から同キャンパスで「文化フェスタ」夏祭りだよ全員集合」を開催する。文化系クラブ17団体が参加。日々の活動の成果を発表・展示するほか、屋台なども並ぶ。

キャンパスツアー楽しむ  
豪州のスコッチ・カレッジの生徒ら

国際言語学部への学生受け入れの協定を結んでいるオーストラリアのスコッチ・カレッジの生徒12人と引率の保護者2人、教員2人が4月6日、中宮キャンパスを訪問した。仲介役の松宮新吾教授から本学の簡単な説明を受けた後、教職課程履修の学生7人とオーストラリアからの留学生3人が案内役となってキャンパスツアーを体験してもらった。



松宮教授によると、生徒は全員、日本語を勉強しており、本学への進学を考えている生徒もいるという。



図書館ニュース LIBRARY NEWS

新刊 本学教員の書いた本

『佐野哲郎教授喜寿記念論文集』

——英語・英米文学のフォームとエッセンス——  
同記念論文集刊行委員会編、橋本登代子、渡千鶴子ほか  
大阪教育図書/10,000円+税

『Let's Read the Articles with Your Opinion』

——記事を読んで意見を言おう！——  
渡千鶴子編注、大阪教育図書/1,800円+税

『Webで学ぶ情報処理概論』

上山清二著、晃洋書房/2,400円+税

『芸術はどこから来てどこへ行くのか』

大森淳史、岡林洋、仲間裕子編、大久保恭子ほか  
晃洋書房/7,000円+税

『「渡鴉のアーチ」(1903~2002)』

ジェサップ北太平洋調査を追試検証する  
(国立民族学博物館調査報告82)』  
井上紘一ほか編、国立民族学博物館

『Pilsudskiana de Sapporo (no.3) The Price of Conscience』

——A Commentary on Bronislaw Pilsudski's My Curriculum Vitae

(no.5) Bronislaw Pilsudski in Japan

(no.6) "Dear Father!"

——Bronislaw Pilsudski's Letters to His Family (1887~1914) (Enlarged and Completed Edition)』  
井上紘一ほか編、埼玉大学

新着本

『ペロー昔話・寓話集』

シャルル・ペロー作、エヴァ・フラントヴァー絵、末松水海子訳、西村書店  
所蔵:中宮図書館3F、穂谷図書館4F



「眠れる森の美女」「赤ずきんちゃん」など、古くから語り継がれてきた物語50話余りを収録しています。不思議な魔法話、知恵のある若者が活躍する話、お姫様が幸せになる話など想像力がかきたてられます。仏・ルイ14世時代の高級官僚で文学にも優れていたペローによって編纂され、教訓を付け加えて世に送り出されました。柔らかな挿絵とともに、さあ、物語の世界へ。

『裁判員ハンドブック』

——実践!犯罪別審理シミュレーション付——

土本武司監修、裁判員制度を研究する会編、学習研究社  
所蔵:中宮図書館3F



2009年5月21日から裁判員制度が始まりました。くじで選ばれた20歳以上の市民が裁判員となり、殺人や強盗、危険運転など重大な刑事事件の一審を裁判官と一緒に審理し、有罪、無罪を決め、有罪の場合は量刑を決めます。本書は、裁判員に選ばれたら何をするか、具体的な事例を数多く紹介しています。あなたは人を裁くことができますか。

『直筆で読む「人間失格」』

太宰治著、集英社新書ヴィジュアル版  
所蔵:中宮図書館3F、穂谷図書館4F



太宰治の直筆原稿(日本近代文学館保管)をカラー写真で収録しています。本人の訂正や書き込みからは、太宰が作品完成ぎりぎりまで試行錯誤した姿を垣間見ることができます。活字で読むのととはまた違った発見があり、一度読んだことのある人も新たな気持ちで読める1冊です。太宰治生誕100年を記念して映画化も決まっています。



片岡修・国際言語学部教授  
「グアム島所在の先史時代村落ハプト遺跡の学術研究調査」  
(共同研究者2人、3年間)  
紀元前5世紀にさかのぼる古代から近世までの3万平方メートルに及ぶ集落跡。米海軍基地内にあり、



オセアニアの島では、島民が気候変動による水没を懸念して、近隣の島に移転する事態となつている。国連機関や各国の政府機関、NGO(非政府組織)はどうか対応しているのか。このグローバルな問題を理論面から研究する。



醍醐昌英・外国語学部准教授  
「鉄道事業の民営化における最適な産業組織の考察」(個人、3年間)  
鉄道民営化後の会社に、旧国鉄の分割方法、再編はどうあるべきか——日本と英国を中心

新会社の規模や形態などについて経済学の観点から研究する。さらに欧州各国の鉄道民営化の状況、設備投資に対する公的補助の実態を調査する。

村上裕美・短大部准教授  
「大学英語教員の授業改善を促す授業観察診断シートと改善の手引書作成のための研究」  
(共同研究者3人、3年間)

は軍事力行使も辞さないとする「反デタント派」との対立があり、冷戦期から続いている。党派を超えて存在する二つの潮流が米各国各政権や同盟国の外交



吉留公太・外国語学部講師  
「大西洋同盟における強制力行使論争と反デタント派の影響力」  
(個人、4年間)  
米国外交には大國間の話し合いを重視する「デタント派」と、国益や人道的価値のために

池本大輔・国際言語学部講師  
「対外経済政策に着目した、イギリス「コンセンサス」政治概念の再検討」  
(個人、2年間)  
1979年に誕生したサッチャー政権は市場原理を重視し、英国経済を立て直したとされるが、内実は外国の支援(借金)に依存してのことだった。英国の政府文書、大学所蔵の政党文書を分析してサッチャー政権の光と影を浮き彫りにし、英国の政治の流れを再構築する。



山西博之・短大部講師  
「日本人英語学習者の作文プロセスとプロダクトの発達——「診断テスト」の開発と配信」  
(個人、2008年から2年間)  
英作文がまずい理由を類型化し、それに対応した指導方法を確立する。「内容がまとまるように順番を考えたか」「最もふさわしい表現を選んだか」など、作文を作るプロセスに重点を置き、オンラインで自己診断する方法も開発する。

科学研究費 人文・社会科学、自然科学の全分野。基礎から応用まであらゆる学術研究が対象。採択の可否は専門に近い研究者約6000人が当たる。2008年度は約13万7000件の応募があり、約5万7000件を採択し、総額約1558億円だった。(2009年度は集計中)

09年度

科研費に新たに6件採択  
——独創的、先駆的な学術研究

文科省と日本学術振興会が「独創的、先駆的な学術研究」に交付している2009年度の「科学研究費補助金(科研費)」に、本学から8件が採択された。内訳は新規研究6件(申請20件)、継続2件だった。個人で、またグループの代表者として取り組んでいる8人に研究の狙いや概要を聞いた。(カッコ内は研究期間)

◇新規採択◇

新垣修・外国語学部教授  
「気候変動避難民・国際レジームとガヴァナンスの視座からの研究」  
(個人、3年間)

醍醐昌英・外国語学部准教授  
「鉄道事業の民営化における最適な産業組織の考察」(個人、3年間)

吉留公太・外国語学部講師  
「大西洋同盟における強制力行使論争と反デタント派の影響力」  
(個人、4年間)

醍醐昌英・外国語学部准教授  
「鉄道事業の民営化における最適な産業組織の考察」(個人、3年間)



池本大輔・国際言語学部講師  
「対外経済政策に着目した、イギリス「コンセンサス」政治概念の再検討」  
(個人、2年間)

醍醐昌英・外国語学部准教授  
「鉄道事業の民営化における最適な産業組織の考察」(個人、3年間)

吉留公太・外国語学部講師  
「大西洋同盟における強制力行使論争と反デタント派の影響力」  
(個人、4年間)

山西博之・短大部講師  
「日本人英語学習者の作文プロセスとプロダクトの発達——「診断テスト」の開発と配信」  
(個人、2008年から2年間)

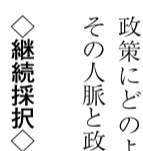
醍醐昌英・外国語学部准教授  
「鉄道事業の民営化における最適な産業組織の考察」(個人、3年間)

吉留公太・外国語学部講師  
「大西洋同盟における強制力行使論争と反デタント派の影響力」  
(個人、4年間)

醍醐昌英・外国語学部准教授  
「鉄道事業の民営化における最適な産業組織の考察」(個人、3年間)

吉留公太・外国語学部講師  
「大西洋同盟における強制力行使論争と反デタント派の影響力」  
(個人、4年間)

醍醐昌英・外国語学部准教授  
「鉄道事業の民営化における最適な産業組織の考察」(個人、3年間)



山西博之・短大部講師  
「日本人英語学習者の作文プロセスとプロダクトの発達——「診断テスト」の開発と配信」  
(個人、2008年から2年間)

醍醐昌英・外国語学部准教授  
「鉄道事業の民営化における最適な産業組織の考察」(個人、3年間)

吉留公太・外国語学部講師  
「大西洋同盟における強制力行使論争と反デタント派の影響力」  
(個人、4年間)

山西博之・短大部講師  
「日本人英語学習者の作文プロセスとプロダクトの発達——「診断テスト」の開発と配信」  
(個人、2008年から2年間)

醍醐昌英・外国語学部准教授  
「鉄道事業の民営化における最適な産業組織の考察」(個人、3年間)

吉留公太・外国語学部講師  
「大西洋同盟における強制力行使論争と反デタント派の影響力」  
(個人、4年間)

醍醐昌英・外国語学部准教授  
「鉄道事業の民営化における最適な産業組織の考察」(個人、3年間)

吉留公太・外国語学部講師  
「大西洋同盟における強制力行使論争と反デタント派の影響力」  
(個人、4年間)

醍醐昌英・外国語学部准教授  
「鉄道事業の民営化における最適な産業組織の考察」(個人、3年間)

私のいち押し

『森ゆく人』  
(シュティフター・コレクション3)  
国際言語学部教授 松村 國隆



アーダルベルト・シュティフター著  
松籟社  
1,600円+税

南ボヘミア(今日のチェコ)生まれの19世紀オーストリアの作家シュティフターは、ニーチェによって絶賛され、わが国でも堀辰雄らの紹介によって知られる。優れた自然描写の中に人間を配し、運命の秘密を解き明かしてゆく作品はわが国でも読者を得ている。

これの果てに、悔恨を抱きつつ老年を迎えた主人公が、あてどなく森をさまよう。老人と森の住人の生活が、自然のリズムに合わせ、淡々とした筆致で描かれる。老人はいつしか森の息子と心を通わせるが、それも東の間、少年は広い外の世界へと旅立っていく。老人も森から姿を消す。かくして作家は「森ゆく人」の目立たない姿を通して、私たちの人生が旅であることを巧まざるで伝えている。

作品には作家の原体験が散りばめられ、彼の研究には欠かせないものだ。不幸にもわが国で紹介されず、かつて限定で出版(麥書房)したものを、今回、全面改訳した。

『森ゆく人』は150年以上も前の欧州の地方を舞台にし、私たちが直接の接点はないように思われる。しかし慌しく過ぎゆく日々の生活に慣らされた現代人にとって、これは立ち止まって味わう一服の清涼剤であり、スローライフを促す書である。私の訳書を押すのは気が引けるが、人間の内面と自然を見つめさせてくれる一冊だ。

編集後記

新型インフルエンザの感染拡大で本学も臨時休校しました。予定を早めて帰国した、最初の感染拡大国メキシコへの留学生7人や、別科の春学期修了式の中止で晴れ着、民族衣装を着ることのできなかつた海外からの留学生には、悔しい結末です。1週間後に授業が再開され、学内には活気を取り戻しました。このウイルスは弱毒性ですが、感染力が強いと判断されており、秋以降の大流行を懸念する向きもあります。油断は大敵です。